

別紙 機能要件一覧表

防災関係者向けWEBシステム機能要件一覧表

No.	大分類	中分類	小分類	機能要件	
1	全体共通	全般	概要	防災関係機関職員が災害に関する情報を共有し応急対策を支援するための情報を提供する。また市町村が府に対する報告を取扱、情報共有するとともにきょうと危機管理 web (防災用ポータルサイト) より情報提供する。	
2			ログイン機能	ログイン/ログアウト	京都府総合防災情報システム (仮称) を使用する場合はユーザ名とパスワードが必要である。 システム利用する場合はログインし、終了後にはログアウトできること。
3				ログイン (二段階認証)	ログインには、ユーザ名、パスワード以外の第三の認証方法による追加認証が可能なこと。管理者によりパスワードの変更が可能であること。
4			アクセス管理	アクセス管理	インターネットの攻撃者のアクセスを遮断することを目的に、指定したIPアドレスのアクセスを禁止できること。
5	共通機能	初期表示	概要	ID に府、府出先、市町村、防災関係機関といった組織を紐付けておき、ログイン後の初期表示では管轄の範囲を表示できるようにする。 また全府の状況を簡単な操作で確認できるようにする。	
6			操作	ページ操作	ページ操作が必要な画面は表示件数 (10、20、50、100 件等) を指定し切り替えることができること。表示件数のデフォルトは 20 件とする。 ページ操作は先頭/前/後/最後の指定ができること。
7				スクロール操作	一覧表の際に画面をスクロールしても常に項目名を表示すること。
8			表示画面	自動更新	トップ画面など情報表示画面は一定の間隔 (5 分程度) で画面の再読み込みを自動で行う自動更新機能を有すること。
9			操作画面	オンラインヘルプ	入力方法や入力の解説を示すオンラインヘルプを有すること。
10			誤操作への配慮	外部配信の停止	管理者の操作により外部配信を停止させ、意図しない外部配信を停止できること。
11			ログイン	ログイン画面	ログイン
12	ログイン後の画面	災害名選択		ログイン直後は災害名を選択する画面を表示し、災害名を間違えて情報登録しないように配慮すること。	
13		トップページ表示		災害名を選択した後、視認性の高いトップ画面を表示すること。	
14	利用者管理	ユーザ管理	管理機能	利用者および属性情報を登録し、ID、パスワードを発行できること。 ID 毎に各種権限の設定ができること。	
15			ログインID	IDの種類	利用者 ID には利用者名称、所属部署、権限が設定できること。 ID ごとに同じ ID での同時利用 (二重ログイン) の可否を設定できること。
16			パスワード	ポリシー	パスワード文字数、英数字の組み合わせ、有効期限などのポリシーを設定できること。
17				変更	利用者によるパスワードの変更可否を設定できること。変更したパスワードを保存できること。
18			属性	組織名称	府、市町村名、防災関係機関名等の組織を定義し、ID に紐付けること。
19				所属部署	府、府出先名、市町村名を所属部署と定義し、所属部署が管轄する地域を設定できること。
20				地域名称	管轄地域を定義できること。
21			代理入力	概要	ID に紐づけされた所属部署の管轄する地域の代理入力が可能であること。 代理入力とは市町村に代わり府が避難勧告等の発令、避難所の開設などの情報を入力することを意味する。

No.	大分類	中分類	小分類	機能要件	
22	災害名管理	災害名	情報管理単位	情報は災害名ごとに整理すること。 過去の災害情報の参照は災害名を指定することで可能であること。	
23			災害名の切り替え	災害名はログイン直後に選択画面を表示し選択させることとする。 災害名の横に災害名切り替えボタンを配置し、切り替えることが可能である。 表示災害モード（本番/訓練）を指定し災害名をフィルタリングできること。情報入力中は誤操作を防止するため災害名の切り替えができないようにすること。	
24			災害名登録	防災情報は本機能で設定する災害名単位で管理すること。	
25			災害名の変更	災害名の変更が可能であること。災害名を変更しても、Lアラートなどの外部配信に影響が起きないように配慮すること。	
26	画面共通	共通ヘッダ	概要	防災情報システムの画面は「共通ヘッダ」「情報表示領域」で構成する。 共通ヘッダはメニューボタン、システム名、更新情報、お知らせと外部配信停止、本番/訓練のモード表示で構成する。	
27			メニュー	情報表示領域他、画面上のボタンやリンク、ビットマップ等によるクリック操作の他、メニューから画面遷移することが可能であること。 メニューは下記の項目で構成すること。 トップページ/配備体制/避難所/避難情報発令/被害概況報告/災害発生箇所別報告/ お知らせ/G I S/利用者別設定/管理者機能（管理者機能）	
28			ロゴ表示	システム名を示すロゴを表示する。 ロゴをクリックするとトップ画面に遷移する。	
29			災害名の表示、災害名の選択	選択している災害名を表示すること。 災害名を変更するためのボタンを配置すること。	
30			モード表示	現在のモード（本番/訓練）を表示する。	
31			外部配信状態	誤動作防止のため外部配信を停止している場合は「配信停止中」を表示すること。	
32			テロップ表示	配備体制、避難所開設、避難勧告等の発令、被害状況の登録など、システムに情報が入力された場合に、その旨を表示すること。	
33			お知らせ表示	表示した情報は、当該情報画面にリンクすること。 管理者機能の中にある「府からのお知らせ編集」に登録した文章を表示すること。 過去の履歴が参照可能であること。 添付ファイルをつけることが可能であること。	
34			モード	概要	発災時や訓練などのシステム利用シーンに応じた災害モード（本番/訓練）を設定できること。モードは府本部のみ設定できること。
35				本番モード	災害名を選択し、過去の災害を参照できること。
36				訓練モード	訓練用災害名を手動で設定できること。 訓練モードと本番モードで使用できる機能は同一であること。 外部配信情報については本番と区別するため。「外部配信しない」または「訓練状態を示す情報の付与」のいずれかが可能であること。 時系列表に訓練シナリオを登録し、表示すべき時刻を指定することで設定した時間に訓練シナリオを表示できること。
37				視覚表現	選択中のモードを識別するため、画面の色調、背景色などを工夫すること。
38			テロップ表示	表示内容	体制、避難所、避難情報発令、被害報告等の情報がシステムに登録された場合テロップ表示し情報更新を知らせること。 リンクをクリックすると当該画面に遷移すること。
39	トップペ	全般	概要	災害名を選択した後に表示する画面をトップページとする。	

No.	大分類	中分類	小分類	機能要件
	ページ			<p>トップページは、共通ヘッダ、情報表示領域（地図情報、詳細情報など）を組み合わせた画面とすること。</p> <p>地図情報、詳細情報には情報の選択のためのタブなどを設け、簡単に表示切替すること。</p> <p>トップページでは情報提供の操作性を工夫する。</p> <p>情報入力とは別画面に遷移させること。</p>
40		サマリ地図	概要	<p>情報表示領域の左側に地図を使用して概況を説明するサマリ地図を表示する。</p> <p>Google Maps に準拠した操作性とする。</p> <p>なお、背景地図（国土地理院地図、Google Maps、OpenStreetMap など対応する地図を提案すること）はインターネット上にあるサービスを使用しても構わないが、インターネットの障害時でも支障をきたさないように配慮しておくこと。</p> <p>府広域振興局の管轄を示す境界線を表示できること。</p> <p>さらに UTM または緯度経度のグリッドが表示できること。</p> <p>地図に示すアイコン等の説明を凡例として示すこと。</p>
41			気象情報	<p>府内の気象注意報、警報、特別警報の発表状況を白地図の塗りつぶしで表示する。</p> <p>土砂災害警戒情報が発表されている市町村ではハッチング等により合わせて表示する。</p> <p>アイコンを市町村に合わせると情報の発表時刻や発表情報を表示する。</p> <p>クリックすることでポップアップ表示すること。</p> <p>ポップアップしたウィンドウには気象庁 WEB サイトのリンクを設け、気象庁の WEB ページへ簡単な操作で移動する。</p>
42			建設交通部防災情報	<p>主として建設交通部が所管する情報を表示する。</p> <p>表示するコンテンツは原則建設交通部の WEB サーバが作成するものをリンクで表示することとする。</p> <p>地図上のアイコンをクリックし、グラフやカメラ静止画等の情報をポップアップ表示すること。複数の情報を表示することから、凡例を情報種ごとに切り替えて表示できること。</p>
43			地震情報	<p>府内の震度を白地図に震度階による色分けで表示する。</p> <p>地図の縮尺を変え拡大表示すると白地図からあらかじめ設定した地図に切り替え震度計設置場所の震度を表示すること。</p>
44			配備体制	<p>市町村及び府本部の配備体制を白地図の塗りつぶしで表示する。</p> <p>地図の縮尺を変え拡大表示すると白地図からあらかじめ設定した地図に切り替え、拠点ごとの配備体制をアイコンで表示する。</p>
45			避難所	<p>避難所の開設を白地図の塗りつぶしで表示する。</p> <p>地図の縮尺を変え拡大表示すると白地図からあらかじめ設定した地図に切り替え、避難所ごとに開設状況をアイコンの色で表示する。</p>
46			避難情報	<p>避難勧告の発令状況を白地図の塗りつぶしで表示する。</p> <p>地図の縮尺を変え拡大表示すると白地図からあらかじめ設定した地図に切り替え、発令地区ごとに開設状況をアイコンまたは地区の塗りつぶしで表示する。</p>
47			被害報告	<p>被害概況報告（消防庁火災・災害等即報要領）で登録した結果、被害が発生した市町村を塗りつぶし表示する。</p> <p>市町村をクリックすると、当該市町村の人的被害、住家被害、非住家被害、道路被害、橋梁被害、河川被害、土砂災害、断水に関する件数を表示すること。</p> <p>登録画面へのリンクを設けること。</p>
48			箇所別報告	<p>地点を示して具体的に被害を管理する機能とする。</p> <p>人的被害、住家被害、非住家被害、道路被害、橋梁被害、河川被害、土砂災害、断水その他を示すアイコンを表示し、当該案件が未対応、対応中、対応済み、対応不要を示す色で明示すること。</p> <p>アイコンをクリックすると発生日時、種別、被害状況、情報入力者などをポップアップ表示し、続報入力画面のリンクを設けるこ</p>

No.	大分類	中分類	小分類	機能要件
				と。
49		状況一覧	概要	府内の状況を表形式で表示する。気象情報を除き対外的に発表している情報を確認することが可能であること。
50			災害概況	下記に示す情報を表示すること。気象台発表情報は現時点の情報を、これ以外は対外発表の数値を表示すること。 気象台発表情報/被害情報/被害状況/避難情報
51			災害明細	下記に示す項目を市町村単位に一覧表示する。 市町村名、配備体制、避難所開設の有無、避難勧告発令状況（発令レベルの高いもの）被害報告の有無、対応状況（未対応、対応中、対応済み、対応不要の件数）前回報告値と比較して増えた場合は上向き矢印、減った場合は下向き矢印を表示し減が一目で判別できること。 市町村の ID でログインした場合、ログインした ID の市町村を上部に表示すること。
52			被害報	当該市町村または府全体の下記に示す。情報を表示すること。 配備体制、被害情報（人的被害、住家被害、非住家被害、道路、橋りょう、河川、土砂災害、断水の各件数）、避難状況（避難指示（緊急）、避難勧告、避難準備について対象世帯数、対象人数及び実際の避難者数、世帯数）を表示する。 本画面では過去に出力したプレス報を表示することができること。
53			時系列表	本画面は、情報を時系列表示するものである。 下記に示す項目について日時、発信者、種別、対応の要否、内容を表示すること。 気象情報/テレメータ情報/Lアラート/防災情報システムへの入力 これらの情報はフィルタ設定を使用し必要な情報のみ絞り込みができること。 時系列表で表示した内容は Word 形式等でファイル出力できること。 府全体、または入力者が所属する組織内において情報共有を目的として情報入力できること。この入力に対して対応が必要か否かの情報を付記できること。 視認性向上を目的として最終報告のみ表示すること。またすべての報告を時系列で表示できること。（切り替えることができること） 災害名を設定後、府組織の入力が一定期間無い場合に時系列表の更新を終了すること。なお、災害名設定メニューで情報更新を再開することができること。
54	配備体制	配備体制管理	概要	府の体制、市町村の体制を登録し、体制情報を共有するとともに必要な配信先に情報提供する。
55		基本情報	入力	当該組織における体制入力画面とする。 入力画面の他、前回報告値を表示すること。 入力画面において必ず入力しなければならない項目は「必須」などの文字表記により明示すること。 入力項目は設置・移行・廃止日時、入力者の所属及び氏名、配備体制、配備人員、及び備考とする。 入力者の所属及び氏名は、前回入力値がある場合は既定値を表示する。書き換えた場合は次回の既定値として採用する。 登録ボタンを押すと、入力情報をデータベースに登録すること。 キャンセルボタンを押すと入力処理を中断し前画面に戻ること。
56		外部公開	配備体制の公開	配備体制は実際の配備体制名称で登録できること。 実際の配備体制と「災害警戒本部」「災害対策本部」を紐付けし、外部には「災害警戒本部」「災害対策本部」として配備体制を公開すること。
57		Lアラート連携機	Lアラート連携機能	本部設置情報を Lアラートへ公開でき、公開履歴を表示できること。

No.	大分類	中分類	小分類	機能要件
		能		公開した内容を訂正/取消でき、公開履歴の一覧表示ができること。 府、市町村が地域防災計画等で定められる体制名を選択すると警戒本部、災害対策本部に変換し、Lアラートに出力すること
58			訂正・取消	当該組織における体制の訂正画面とする。 報数は繰り上げること（訂正報として登録する） 訂正画面の他前回報告値を表示すること。 訂正画面において必ず入力しなければならない項目は「必須」などの文字表記により明示すること。 項目は設置・移行・廃止日時、入力者の所属及び氏名、配備体制、配備人員、及び訂正理由とする。 入力者の所属及び氏名は、前回入力値がある場合は既定値を表示する。書き換えた場合は次回の既定値として採用する。 登録ボタンを押すと、入力情報をデータベースに登録すること。 キャンセルボタンを押すと訂正処理を中断し前画面に戻ること。 また、操作ミスなどで公開そのものを取り消すことができること。

避難所管理機能

No.	大分類	中分類	小分類	機能要件
1	避難所管理	避難所管理	概要	避難所は、地図上で位置や概要を確認できるだけでなく、一覧画面を設けること。 開設情報は、LアラートやTwitter、防災ポータル、Yahoo!防災速報（アプリ）を通して、各種機関、住民へ告知可能であること。 各避難所の状況（開設・閉鎖）を地図上にアイコン表示（アイコン色分けや概要表示等）することができること。
2			基本情報	入力
3		外部公開	避難所の公開	避難所情報を登録する際に「確認ダイアログ」を表示してから公開できること。
4			避難所開設情報の公開	避難所の開設状況について内容を確認して公開できること。
5			避難所公開履歴	避難所の開設状況について履歴表示できること。
6		地図表示	アイコン表示	トップ画面に、開設中の避難所が存在する市町村は白地図に色塗り表示で示すこと。 縮尺を変えることによりアイコン表示とし避難所ごとの開設状況を示すこと。 避難所、避難場所、一時滞在施設、自主避難所としての開設を区別することができること。未開設、開設、閉鎖を区別できること。
7			概要表示	地図上のアイコンをクリック、または、マウスオーバーなどをすると当該避難所の区分、避難所名称、開設状況、開設・閉鎖日時、避難世帯数、避難人数を示すこと。また福祉避難所として指定されているか、非常用発電機が整備されているかを示すこと。
8		避難所一覧	一覧表示	施設を一覧表示し、検索条件に応じた施設リストが表示され、Excelで出力できること。 府のIDでログインした場合は市町村ごとのサマリを表示すること。 市町村のIDでログインした場合でも他市町村の避難所の一覧を閲覧できること。
9			絞り込み表示	区分、開設状況、災害種別を指定して避難所を絞り込むことができること。
10			臨時避難所入力	避難所マスタにないものを臨時避難所として登録できること。 当該災害で一時追加した避難所は文字色を変えて区別できること。
11			一覧出力	フィルタリングした避難所のデータをExcelファイルに出力できること。
12			一覧編集	避難所の開設、閉鎖等の入力は一覧表で編集することとし、一括で登録できること。
13			避難情報発令連携	避難所開設等の処理の後、避難勧告等発令画面に遷移し避難勧告等の発令漏れがないようにすること。

No.	大分類	中分類	小分類	機能要件
14		一時滞在施設	一覧表示	施設を一覧表示し、検索条件に応じた施設リストが表示され、Excel で出力できること。 府の ID でログインした場合は市町村ごとのサマリを表示すること。 市町村の ID でログインした場合でも他市町村の一時滞在施設の一覧を閲覧できること。
15			絞り込み表示	開設状況を指定して一時滞在施設を絞り込むことができること。
16			臨時一時滞在施設入力	避難所マスタにないものを臨時（追加）一時滞在施設として登録できること。 当該災害で一時追加した一時滞在施設は文字色を変えて区別できること。
17			一覧出力	フィルタリングした一時滞在施設のデータを Excel ファイルに出力すること。
18			一覧編集	一時滞在施設の開設、閉鎖等の入力は一覧表で編集することとし、一括で登録できること。
19		Lアラート操作	公開	Lアラートへ公開できること。
20			公開履歴	Lアラートへの公開履歴として確認できること。

避難勧告・指示（発令）管理

No.	大分類	中分類	小分類	機能要件	
1	避難勧告・指示管理	避難勧告・指示管理	概要	災害ごとに避難勧告など発令に関する情報を登録、管理、共有する機能である。	
2			基本情報	入力	対象地域に対する避難勧告等発令情報を登録・配信できること。また、誤送信時の取り消しや訂正を実施できること
3					災害名を設定する際に関連災害設定することにより、関連災害で発令中の避難勧告・指示の状態を引き継ぐこと。
4					発令対象地域は、市町単位にマスタ化した対象地域のテキスト情報を表示し、選択入力できること。
5					避難勧告・指示の入力については、発令区域名を自由入力できること。（本災害にのみ適用する地域を一時追加できること）事前登録した発令区域マスタをリスト表示すること。 発令区域マスタとして整備されているものは自動的に対象世帯数・人数が入力され、確認・修正の上で公開できること。
6					基本情報欄に登録された情報を利用して、Lアラート、Twitter、防災ポータルにそれぞれ文言を作成し、編集できること。また、一括配信できること。
7					発令事由、避難行動指針、補足情報について、テンプレート設定できること。
8					発令履歴
9		Lアラート	公開	Lアラートへ公開できること。	
10			公開履歴の表示	Lアラートへの公開履歴として、避難勧告・指示の発令状況の遷移を参照できること。	
11			一覧	避難勧告・指示情報について、対象市町村や発令種別、発令・解除・日時・更新日、発令区域、対象世帯数・人員などを一覧表示し、Excel ファイル出力できること。	
12			発令履歴	発令履歴を確認できること。	
13		配信管理	訂正報	訂正報を配信することができること。	
14	定型文		自動で通知されるメッセージ内容は事前に設定できること。また定型文を取り出すことができること。 また、発令前に必要に応じて文言の編集ができること。		
15	公開履歴	一覧表示	公開履歴を一覧表示できること。		
16		訂正・取り消し	公開情報に誤りがあった場合に内容を訂正できること。また公開そのものを取り消すことができること。 訂正、取り消しの場合は事由やお詫びのメッセージを登録できること。		
17		一覧	一覧表示	避難勧告・指示の発令状況の遷移を確認できること。	
18	一覧出力		避難勧告・指示情報について、対象市町や発令種別、発令・解除・日時・更新日、発令区域、対象世帯数・人員などを一覧表示し、Excel ファイル出力できること。		
19	避難発令マスタ	避難発令マスタ管理	発令地区マスタ管理	避難勧告等発令情報を行う基礎情報となる発令区域名称（発令地区・町丁目）、地域（区域）、人数、世帯数に関するマスタを管理できること。	
20			発令地区マスタの内容を変更した際に、過去の災害における設定情報（発令区域名称（発令地区・町丁目）、地域（区域）、人数、世帯数など）に影響を与えないこと。		
21			エクスポート	発令地区マスタの内容をエクスポートできること。	
22			インポート	発令地区マスタの内容をインポートできること。	

箇所別被害報告

No.	大分類	中分類	小分類	機能要件	
1	箇所別被害報告	箇所別被害報告	概要	災害ごとの特定箇所におこり得る被害情報について情報共有する機能である。 登録した被害情報は地図上での確認や集計に使用する。	
2			基本情報	被害内容	関係各課、市町村、防災関係機関が覚知した被害情報を登録することができること。 箇所別の被害状況をホワイトボードに記載するような利用を想定している。 案件ごとに、被害状況や時系列の対応状況を登録し参照できること。 ここで登録した被害件数は集計で使用できること。
3		地理情報入力		災害が発生した箇所を地図上で指定することが可能であること。 被害種別、被害の詳細、アイコンに付与するタイトル、共有範囲、対応の可否を入力できること。地図上ではポイント、線分、閉領域などの図形を描画できる簡易作画機能を設けること。被害の種類に応じた情報入力欄を設け、過度に入力を求めないよう配慮すること。	
4		写真登録		当該案件の写真を登録できること。	
5		続報入力		本件の続報を入力できること。 続報を入力する際は、前回登録値をデフォルト入力値として入力欄に表示するとともに、前回登録値を参照しながら情報入力できること。	
6		共有範囲の設定		情報の共有範囲として「自組織のみ」の設定ができること。 確認中の情報を事前登録しておくことを想定し、確認後共有範囲を全体に変更できること。	
7		時系列表		箇所別被害は地図上のアイコン表示の他時系列表で表示できること。 地図上のアイコンのクリックまたは時系列表のクリックで詳細情報を参照し、続報を入力できること。	
8		添付ファイル		静止画など添付ファイルを登録できること。	
9		一覧表出力		登録した情報を Excel 形式で一覧出力できること。	
10		対応要否		対応要否	本件の対応が必要か否かを登録できること。 対応が必要な案件はアイコンで区別できること。
11		応急対策支援		印刷機能	地図及び入力した情報を印刷し、派遣職員に提供できる機能を設けること
12			時系列表への反映	情報入力した情報は時系列表に反映できること。	
13			被害概況報告への反映	情報入力した被害件数等は、被害概況報告での集計に使用することができること。	

取りまとめ管理機能

No.	大分類	中分類	小分類	機能要件
1	報告資料 作成支援 機能	とりまとめ	報告資料	消防庁報告様式や広報資料等の作成において、本システムの箇所別被害報告機能で入力した被害詳細情報（数値情報）などを参考に、各種資料作成の省力化が図れること。 また、消防庁第4号様式（その2）については、被害概況報告の登録数値情報をもとに、自動集計・反映機能を有し、入出力画面にて集計や確認・出力ができること。 プレス用資料（主として件数）と手持ち資料（詳細情報）に分けて作成すること。
2		集計の流れ	被害報告との関係	市町村及びこれらを集計した府の被害情報は「被害概況報告」に登録された情報をもとに集計処理する。
3		消防庁第 4号様式 （その2）	概要	消防庁第4号様式（その2）の項目に沿った入力ができること。 また、一覧表示、帳票出力できること。 Excel ファイル（帳票形式）出力及びPDF ファイル出力できること。
4			集計	市町村が入力した被害概況報告をもとに府内の被害状況を集計し消防庁第4号様式（その2）に自動反映・画面確認ができること。
5			集計タイミング	情報時点（XX日XX時現在）を考慮できること。 件数の増減を比較する報番号を指定できること。
6		とりまとめ報	府・本部会議用 発表文書案	府本部会議で使用する発表文書案をWordなどで作成できること。 発表文書案は下記の情報を含めること。 配備体制（府、市町村（団体数））、人的被害、家屋被害、道路被害、橋りょう被害、河川被害、土砂災害の件数、内訳、避難状況
7			府・本部会議用 手持ち資料	具体的な被害状況については手持ち資料を作成すること。 手持ち資料には配備体制、被害状況（人的被害、建物被害（住家/非住家）、道路被害、橋りょう被害、河川被害、土砂災害、道路通行止め等）

地図情報機能

No.	大分類	中分類	小分類	機能要件
1	地図情報	共通機能	GIS エンジン	Google Maps 相当の GIS エンジンとし、利用者が使い慣れた操作感で利用できること。
2			地図コンテンツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>背景地図は、応答性を確保するためタイル形式のものを使用する。</li> <li>例：地理院地図、Google Maps、Open Street Maps 等</li> <li>通常の地図の他、航空写真などのオルソ画像が利用できること。</li> <li>タイル形式の背景地図をインターネットより取得することで地図データ更新作業を不要とすること。</li> <li>インターネットの障害時でも地図コンテンツが使用できるように考慮すること。</li> </ul>
3			住宅地図	住宅地図相当（住居の住所が特定できるもの）に対応できること。
4			地図切替	縮尺に応じて地図の種類（白地図と普通の地図等）を切り替えることができること。
5			凡例表示	アイコンまたは色、文字により凡例表示すること。 複数のレイヤを重ねて表示している場合でも凡例の参照ができること。
6			UTM グリッド	UTM グリッド表示が可能であること。 縮尺により表示単位を変えること。
7			住所、UTM、緯度経度の取得等	指定したポイントにおける緯度経度、UTM ポイント及び町丁目レベルの住所を表示できること。また付近の避難所・避難場所を表示できること。
8	地図レイヤ	凡例表示	地図上に表示するレイヤの凡例を示すこと。 凡例は地図上に表示しているレイヤごとに設け、簡単な操作で必要な情報の凡例表示できること。	
9		一覧表示	箇所別被害報告で登録した情報を人的被害、住家被害、非住家被害、道路被害、橋梁被害、河川被害、土砂災害、断水、そのほかの種別を示したアイコンで地図表示できること。	
10		レイヤ管理	レイヤ表示はカテゴリーごとに分けられたリストで表示するレイヤ及びアイコンに付随するタイトル等の属性の表示の有無を指定できること。 市町村のポリゴン表示（塗りつぶし表示）、地点のアイコン表示など、縮尺に合わせて視認性の高い表現ができること。	
11	図形等の作成	図形登録	下記に示す図形が使用できること。 ポイント／ポリライン／ポリゴン／楕円／テキスト	
12	作戦地図	地図表示	地図を表示し、作戦地図として使用できること。	
13	簡易計測	距離・面積	折れ線を指定することにより地点間の距離を計測して表示できること。 また、多角形を指定することにより、面積を計測して表示できること。	
14		印刷機能	地図印刷	地図印刷機能を有すること。

情報配信機能

No.	大分類	中分類	小分類	機能要件
1	情報提供	公開情報 入力	テンプレート	定型文などを作成し、迅速に情報発信できること。
2			配信先	配信情報の配信先（手段）をチェック方式で選択できること。 配信手段毎に配信内容を修正・加筆する機能を設け、配信先ごとの最大文字数の制限チェックを自動的に行えること。 きょうと危機管理 web（防災用ポータルサイト）、Twitter 等への配信制御ができること。
3			配信（公開）タイミ ング（配信予約）	きょうと危機管理 web（防災用ポータルサイト）については即時公開および時間指定公開を選択でき、時間指定公開では公開開始日時を設定できること。
4		Lアラート 連携	通信仕様	Lアラート連携仕様 2.0 に準拠し通信できること。
5			体制情報	府及び市町村の配備体制を提供できること。
6			避難所開設	避難所の開設状況を提供できること。
7			発令情報	市町村の避難勧告等の発令状況を提供できること。
8			お知らせ	お知らせを登録できること。
9			訂正・取り消し	Lアラートへの発令情報の訂正、取り消しができること。 取消理由やお詫びの文章などを登録できること。
10		緊急速報 メール	緊急速報メール 送信	Lアラートと連携し緊急速報メールを送信できること。
11	きょうと 危機管理 web（防災 用ポータル サイト）	概要	各部や市町村等にて集約された情報の中から住民向けに周知が有効な情報をピックアップの上、きょうと危機管理 web（防災用ポータルサイト）に自動および手動にて公開できること。 また、府や市の公式ホームページから、対象の情報公開ページ（府は府域全体、市町は対象市町毎）を表示できること。（対象ページのリンク連携） さらに、防災ポータルの情報更新を行うため、災害情報システムの一括配信機能より一元配信でき、配信登録した情報は即時防災ポータルに公開できること。 主要な情報については、防災 GIS 機能にて、一覧表示だけでなく、地理情報として表示できること。（発令情報、避難所情報、気象情報、雨量・水位情報、地震情報、道路規制情報、被害情報など）ただし、後述する地図常時表示などにおいて、表示の際の負荷など、操作性が悪くなる懸念がある場合、視認性が高い画面構成であれば記載の要件に限らない。	
12	マルチ言 語	自動翻訳	きょうと危機管理 web（防災用ポータル）は多言語対応し、外国語（日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、タガログ語、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、カンボジア語、ミャンマー語）の頁を設ける。	
13	マルチデ バイス	モバイル対応	従来の PC 画面に加えて、モバイル環境（スマートフォン・タブレット）へ対応し、画面サイズに応じた見やすい表示画面とすること。（レスポンス WEB デザインに対応すること。）	
14	文字サイ ズ	文字サイズ選択	画面サイズや解像度など、デバイスに応じて見にくい場合も考慮して、表示される文字サイズを 3 段階で設定できること。（文字の大きさ：大・中・小）	
15	地域選択	市町村・地域選 択	住民が見たい市町村を選択でき、対象市町村（地域）の情報に絞った表示ができること。（市町村・地域選択ができること。）	
16	緊急情報 の表示	緊急情報の表示	住民に迅速に共有すべき重要情報を登録し、トップ画面上部に表示できること。	
17	気象情報	気象情報 （気象注警報）	トップ画面内に地図情報を常時表示し、気象情報（注意報・警報・特別警報等発令状況）が、各市町村単位で一覧および地図上に図示されること。	
18		気象情報	トップ画面内に地図情報を常時表示し、土砂災害危険度（土砂災害	

No.	大分類	中分類	小分類	機能要件
			(土砂危険度)	警戒判定メッシュ) 情報が GIS 表示されること。
19		風水害関連情報	雨量情報	トップ画面内に地図情報を常時表示し、雨量の観測情報を観測所ごとに図示されること。
20			水位情報	トップ画面内に地図情報を常時表示し、水位の観測情報を観測所ごとに図示されること。
21		地震情報	地震・津波情報	トップ画面内に地図情報を常時表示し、地震情報（市町村別最大震度）、津波情報（津波注意報・警報等の発令状況）が、各市町村単位で図示されること。なお、文字情報でも一覧表示すること。
22		道路情報	道路規制情報	トップ画面内に地図情報を常時表示し、外部連携先から取得した道路規制情報が、地図上に図示されること。
23		発令情報	避難勧告・指示	トップ画面内に地図情報を常時表示し、各市町村の避難準備・高齢者等避難開始／避難勧告／避難指示（緊急）／警戒区域（以下、避難勧告等発令情報）が、市町村単位で地図上に図示されること。また、各市町村の発令状況を一覧表示できること。
24		避難所情報	避難所	トップ画面内に地図情報を常時表示し、報告された避難所の開設状況が、市町村単位で地図上に図示されること。また、各市町村の避難所状況を一覧表示できること。
25		被害情報	被害箇所	トップ画面内に地図情報を常時表示し、報告された被害情報が、市町村単位で地図上に図示されること。なお、公開する被害情報は管理者側で指定できること。
26		ライフライン情報	公共交通機関情報	鉄道や航空、船舶、道路などの公共交通機関の情報をリンクして表示できること。
27			ライフライン情報	電気、ガス、通信、水道、電話などのライフライン機関の情報をリンクして表示できること。
28		お知らせ	お知らせ情報	各市町の窓口一覧など、お知らせ情報を時系列に表示できること。
29		防災 Twitter	ツイート情報	本システムから配信した Twitter 情報を画面表示し、最新の配信情報を表示できること。
30		関連情報リンク	防災気象情報	防災・気象に関する関連情報をリンク表示できること。
31	地震津波情報		地震・津波に関する関連情報をリンク表示できること。	
32	ハザードマップ	各地の危険度情報	府内ハザードマップの情報を表示できること。	

登録制メール

No.	大分類	中分類	小分類	機能要件
1	登録制メール	メッセージ作成・配信機能	メッセージ作成	タイトルや本文など必須入力項目が未入力のまま操作を進められないよう、入力チェックが行われること。 システム管理者は、システムに登録されているすべての配信グループの中から、配信先を指定してメッセージの作成・配信ができること。 配信担当者は、所属する担当者グループに許可された配信グループの中から、配信先を指定してメッセージの作成・配信ができること。 作成担当者は、所属する担当者グループに許可された配信グループの中から、配信先を指定してメッセージの作成ができること。
2			メッセージ検索	メッセージの検索を容易にするため、分類などの属性を保持していること。
3			即時配信・予約配信	作成したメッセージは、即時配信もしくは配信日時を設定した予約配信ができること。 また、予約配信は5分単位で配信日時を設定でき、設定後も修正・取り消しができること。
4			再編集	書きかけのメッセージを保存し、後に再編集できること。
5			印刷	配信前の確認画面において、印刷専用の画面表示ができること。 印刷専用画面は、A4用紙1枚に収まるようにレイアウトされ、紙面上部に決裁押印欄として活用可能なスペースを設けること。 また、配信予約したメッセージにおいても、印刷専用の画面表示ができること。
6			配信機能	配信されるメールには、自動的に登録者情報の変更方法についての案内文が付与されること。 配信前、配信後にメッセージの内容を確認できること。 保存済み、配信済みのメッセージから内容を引用し、新たなメッセージを作成できること。
7			テスト配信	テスト用アドレスを作ることによって、配信前に作成したメッセージのテスト配信ができること。
8		テンプレート配信機能	テンプレート配信機能	メッセージの雛形をテンプレートとして無制限に作成でき、編集・削除できること。 テンプレートには、配信内容・配信グループ・配信媒体を雛形として登録できること。
9			一覧表示	テンプレートは、配信する情報種別ごとに一覧表示できること。
10			検索	テンプレート配信機能では、キーワードを検索条件として絞り込み検索ができること。
11		配信履歴確認機能	配信履歴確認機能	配信履歴を一覧表示でき、配信状態・配信期間・キーワードによる検索ができること。 メール配信履歴として、配信日時、配信対象、対象人数、配信媒体、配信内容を確認できること。 不達になった配信先を自動で配信停止にできること。また、配信を停止した配信先は、システム上で閲覧可能とし、再度配信対象に復帰する機能を有すること。

No.	大分類	中分類	小分類	機能要件
12		配信グループ機能	配信グループ機能	<p>メッセージの配信先を分類する為の配信グループ数には制限がないこと。</p> <p>配信グループは、システム管理者の権限でのみ登録・編集・削除ができること。</p> <p>登録されている配信グループを一覧表示でき、並び順を自由に変更できること。</p> <p>配信先である登録者を複数の配信グループに所属させることができること。</p> <p>メッセージの作成時に複数の配信グループを選択でき、選択した配信グループに属する登録者へメッセージを配信することができること。</p> <p>特定の配信グループに属するすべての登録者を、他の配信グループに一括で移動することができること。</p> <p>特定の配信グループに、すべての登録者を一括で所属させることができること。</p> <p>登録者が1名以上所属している配信グループを削除する時は確認画面が表示されること。</p>
13		担当者管理機能	担当者管理機能	<p>システム管理者の権限で、担当者および担当者グループの登録・編集・削除ができること。</p> <p>担当者毎に、メッセージの配信ができる配信グループを設定できること。</p> <p>担当者毎に、「管理者」「配信担当者」「作成担当者」といった役割が設定できること。</p> <p>登録者の個人情報について、担当者毎に「すべて閲覧可能」「宛先情報は閲覧不可」「すべて閲覧不可」から表示設定が選択できること。</p>
14		連携機能	気象情報連携機能	<p>・気象庁が発表する注意報・警報など気象情報について、気象庁から情報を取得し、自動的に配信できること。当該自動配信の対象にできる情報は市町村が任意に設定できること。</p>
15		※ 登録制メール配信 一覧参照	京都府河川防災情報システム連携機能	<p>砂防課が提示している河川・水位・積雪情報について、情報を取得し、自動的に配信できること。</p> <p>当該自動配信の対象にできる情報は市町村が任意に設定できること。</p>
16	Jアラート連携機能		Jアラート情報を、自動的に情報登録者へ配信できること。	
17	登録者情報の管理		概要	<p>登録されている登録者を「配信媒体」「登録期間」「キーワード」「配信グループ」の条件で検索することができること。</p> <p>検索結果については、表示項目が自由に設定できること。</p> <p>管理画面より、1件ずつ登録者を登録することができること。</p> <p>登録者情報を1件ずつ修正及び削除できること。</p>
18			出力	検索結果を CSV ファイルとしてダウンロードすることができること。
19			集計	配信グループごとの条件で集計することができること。
20			統計情報	統計情報として配信グループ毎の登録数、配信媒体毎の登録数を画面上で確認できること。

タイムライン機能

No.	大分類	中分類	小分類	機能要件
1	災害対策本部 運営支援	防災行動計画(タイムライン)	災害状況 時系列整理	災害の発生を前提に、災害時に発生する状況を時系列にそって、災害の種別ごとに登録、管理できること。 (防災行動計画に対して、実施可否をチェック形式で簡易に記録・共有できること。その上で、未実施計画を把握し、次に誰が何をすべきか、おおまかな行動計画が把握できるもの) 防災行動計画は府、市町村といった組織単位で作成できること。
2			防災行動計画	災害時に発生する状況ごとに、実施すべき防災行動とその実施主体(本部、各部局といった部署)を紐づけ、登録、管理できること。 また、登録済みの防災行動計画をコピーし、新たな防災行動計画のベースとして利用できること。
3			行動実績	時系列表に防災行動計画で定めた内容を表示し、実施の有無(実施、保留、実施しない)とともに行動実績を登録、管理できること。 業務と紐づけられた防災行動については、直接業務画面に遷移できること。 行動実績については、実施有無のチェックによって簡易に登録できること。
4			振り返り	行動実績の振り返りを行い、防災行動計画の改善、見直しを図るため、防災行動計画および行動実績を帳票出力できること。
5			会議計画	本部員会議や統括会議、部隊調整会議、各部会議などの会議スケジュールを登録・共有できること。また、輸送計画や通信計画などのスケジュールを登録・編集できること。 スケジュールされた時刻に時系列表にその旨を表示すること。

備蓄物資機能

No.	大分類	中分類	小分類	機能要件
1	備蓄物資管理	操作	備蓄物資登録機能（総合備蓄拠点）	備蓄物資の情報を登録し、随時更新・削除ができること。備蓄倉庫の位置情報は、GIS上で視覚化できること。
2				地図上に表示されている倉庫から備蓄状況を確認できること。
3			入庫業務機能	備蓄物資を新規入庫し、品目名などの情報を登録できること。また、追加入庫の際に在庫数を自動計算の上、できること。数量は、品目名に応じた単位が表示され、入力できること。
4			出庫業務機能	備蓄物資の出庫日、品目・数量等を登録し、在庫数を自動計算の上、備蓄物資明細を更新できること。
5			合算業務機能	棚卸し等により、複数の備蓄物資を合算し、備蓄物資明細を更新できること。
6		一覧	入出庫履歴管理機能	備蓄情報を備蓄倉庫や品目単位に一覧表示で参照でき、表示は備蓄情報の項目をキーにして検索し、一覧に表示する情報を絞り込めること。一覧に表示する情報をソートでき、一覧を印刷及びCSV形式でファイル出力できること。また、一覧から個々の備蓄物資の詳細情報を表示できること。
7		出力	様式	備蓄在庫状況をCSV形式で出力できること。
8	支援物資管理	入力	支援要請機能	避難所等からの物資等の要請依頼を行い、要請への対応状況のステータスを管理し、確認できること。 要請時に気づきとして、通知メッセージを表示できること。
9		一覧	支援要請管理機能	支援物資情報を一覧表示で参照でき、表示は支援物資情報の項目をキーにして検索し、一覧に表示する情報を絞り込めること。一覧に表示する情報をソートでき、一覧を印刷及びCSV形式でファイル出力できること。また、一覧から個々の支援備蓄物資の詳細情報を表示できること。
10		出力	様式	内閣府が定める緊急支援物資輸送（ニーズ調査票）、緊急支援物資（ニーズ管理票）を表示・印刷・出力できること。

## 外部連携

	大分類	中分類	接続インタフェース	送受信情報	機能要件
1	外部システム連携 (受信)	気象情報	ソケット ((TCP/IP)通信)	気象特別警報・警報・注意報情報 指定河川洪水予報情報、土砂災害警戒 情報、記録的短時間大雨情報、 竜巻注意情報、府県気象情報、 地方高温注意情報または府県高温情 報、異常天候早期警戒情報、地震情報、 津波警報・注意報・予報情報、 津波情報、南海トラフ地震情報、 噴火警報・予報情報、火山の状況に 関する解説資料情報、地方潮位情報 または府県潮位情報、火災気象通報情報	京都地方気象台と連携し、以下に示す電文を受信できること。 気象特別警報・警報・注意報情報、指定河川洪水予報情報、土砂災害警戒情報、記録的短時間大雨情報、竜巻注意 情報、府県気象情報、地方高温注意情報または府県高温情報、異常天候早期警戒情報、地震情報、津波警報・注意 報・予報情報、津波情報、南海トラフ地震情報、噴火警報・予報情報、火山の状況に関する解説資料情報、地方潮位情 報または府県潮位情報、火災気象通報情報
2		Jアラート	ソケット ((TCP/IP)通信)	国民保護情報	国民保護情報を受信しデータを取り込むこと。 Lアラートでも受信可能であるが、Jアラート受信機からの取得とすること。
3		京都府河川防 災情報システム	ソケット ((TCP/IP)通信)	河川雨量・水位	京都府河川防災情報システムと連携すること。 左記関連情報をGIS機能に取り込み、表示できること。 連携方式はTCP/IPソケット通信とし、統一河川情報システムテレメータ伝送仕様を想定する。 連携対象情報は河川水位、雨量、積雪情報とする。 連携に係る一切の作業や連携費用、連携先との協議調整については受託者にて負担・対応すること
4		道路規制情報 等・積雪情報	RestAPIを想 定	下記に示す情報を想定している 道路規制情報、積雪情報、道路カメラ、 異常気象時通行規制情報	京都府道路化が2020年度に更改予定の次期道路情報システムから左記の情報を取得し府民向けホームページ時に連 携すること。 連携方式はRestAPIを想定 連携に係る一切の作業や連携費用、連携先との協議調整については受託者にて負担・対応すること
5		内閣府SIP4D 災害情報ハブ	FTP	地震被害推定情報、道路規制情報 広域救急医療情報システム(EMIS)等	府省庁連携防災情報共有システム(SIP4D)(防災科学技術研究所)と連携し、国や他自治体等の関係機関との情報共 有が実現できること。 連携に係る一切の作業や連携費用、連携先との協議調整については受託者にて負担・対応すること
6		【京都府既存ア プリア】 災害報告アプリ (きょうと災害報 告App)	ソケット (TCP/IP)通信 FTP RestAPI等	現地撮影写真 位置情報 被害情報などのテキスト	情報政策課が整備しているきょうと災害報告 App(災害報告アプリ)が収集する現地での情報を取得し防災情報システム で表示できること。 業者決定後に連携に関する仕様調整を実施する。 連携に係る協議調整については受託者にて負担・対応すること なお、きょうと災害報告 App(災害報告アプリ)の改修費用は情報政策課が負担するため、整備費用には含まないこと。
7	外部システム連携 (発信)	Lアラート	SOAP 通信	本部設置情報 避難所情報 避難勧告・指示情報	本部設置、避難勧告指示、避難所開設、緊急速報メール、広報お知らせの公開機能で配信できること。
8		統合型 GIS	HTTP 通信	避難所情報 被害報告	統合型 GIS との連携を予定している。 下記の連携対象情報を統合型 GIS との連携について下記の外部出力を検討すること。 避難所情報、被害情報 連携に係る一切の作業や連携費用、連携先との協議調整については受託者にて負担・対応すること
9		京都府防災・防 犯情報メール配 信	HTTP 通信	登録制メール	メール配信は携帯キャリアのスパムメール対策に抵触しない配信方法とし、1分間当たり3万通以上配信できること。 以下の情報を府民に対して発信できること。 ・気象台発表情報 ・河川雨量、水位、積雪情報 :地震・津波情報
10		SNS	HTTP 通信	避難所開設 避難勧告等 気象情報等	避難所開設、避難勧告などの発令情報といった公開情報を配信できること。 必要により気象情報の配信ができること。
11		防災アプリ	HTTP 通信	Yahoo!防災速報	Yahoo!防災速報と連携し、避難情報を自動連携できること。 Yahoo!防災速報連携 API によるものとする。
12		【京都府既存ア プリア】 観光アプリ (KYOTO Trip+)		下記に示す情報を想定している 防災・防犯メール、被害情報入力、避難 勧告・指示(多言語化対応)、気象情報 国民保護情報、観測情報:雨量、河川情 報、積雪情報、空間放射線量情報 緊急速報メール、災害対策本部 避難指示、避難所開設、記者発表	情報を京都府仮想基盤に出力し、情報政策課が整備している観光アプリ「KYOTO Trip+」に出力すること。 また、連携に関わる一切の作業や連携費用・利用料、連携先と協議・調整については、受託者にて負担・対応すること なお、KYOTO Trip+(観光アプリ)の改修費用は情報政策課が負担するため、整備費用には含まないこと。
13		内閣府 SIP4D 災 害情報ハブ	FTP	本部設置状況 被害情報 避難所情報 避難勧告等	左記の防災情報システムで入力した情報を府省庁連携防災情報共有システム(SIP4D)(防災科学技術研究所)と連携 し、国や他地方自治体等の関係機関との情報共有が実現できること。 連携に係る一切の作業や連携費用、連携先との協議調整については受託者にて負担・対応すること

登録制メール配信一覧

分類	情報種別	No	資料(情報)名	データ種類コード	系統1		系統2	配信条件の選択	府民が登録する画面上での表現 (○:ラジオボタン)	
					府端末受信	市町村配信	府民メール配信			
気象		1	気象特別警報・警報・注意報	VPWW53 (市町村等)	○ (優先)	○ (通常)	○ (通常)	・気象情報の地域設定による対象市町村の選択 (京都府全域、あるいは、発表・継続・解除されている市町村、およびその市町村を含む地域を選択している府民にのみ配信される) ・“注意報・警報”、“警報以上”、“受信しない”の選択 (特別警報が発表・解除されていれば、対象地域に関わらず、京都府防災・防犯メール登録者全員のメールアドレスに配信される) ・メール本文は地域設定の選択によって、個別に作成する。	気象警報・注意報 ○注意報・警報 ○警報以上 ○受信しない	
		2		VPWW53 (詳細)	○ (優先)	○ (通常)	×	-	-	
		3	警報・注意報PDF	チュウケイホウイチラン	○ (優先)	○ (通常)	×	-	-	
		5	指定河川洪水予報	VXK0ii (ii=50-69) VXK0ii (ii=70-89)	○ (優先)	○ (通常)	○ (通常)	・“受信する”、“受信しない”の選択 ・気象情報の地域設定による対象市町村の選択 (京都府全域、あるいは、予報区域に紐づく流域市町村、およびその市町村を含む地域を選択している府民にのみ配信される)	その他の気象情報 ○受信する ○受信しない	
		6	指定河川洪水予報 (新形式本文PDF)		○ (優先)	×	×	-	-	
		7	土砂災害警戒情報	VXWW50	○ (優先)	○ (通常)	○ (優先)	・気象情報の地域設定による対象市町村の選択 (京都府全域、あるいは、発表・解除されている市町村、およびその市町村を含む地域を選択している府民にのみ配信される) ・メール本文は地域設定に関わらず同一とする。	(その他の気象情報として、No.5と共通)	
		8	土砂災害警戒情報	ドシヤケイカイ ドシヤクンレン	○ (優先)	○ (通常)	×	-	-	
		9	記録的短時間大雨情報	VPOA50	○ (優先)	○ (通常)	○ (通常)	・“受信する”、“受信しない”の選択	(その他の気象情報として、No.5と共通)	
		10	竜巻注意情報	VPHW50	○ (優先)	○ (通常)	○ (通常)	・“受信する”、“受信しない”の選択	(その他の気象情報として、No.5と共通)	
		11	府県気象情報	VPFJ50	○ (優先)	○ (通常)	○ (通常)	・“受信する”、“受信しない”の選択	(その他の気象情報として、No.5と共通)	
		12	府県気象情報 (図形式)	フケンジョウホウ2	○ (優先)	○ (通常)	×	-	-	
		13	地方高温注意情報	VPCT50	○ (優先)	○ (通常)	×	-	-	
		14	府県高温注意情報	VPFT50	○ (優先)	○ (通常)	○ (通常)	・“受信する”、“受信しない”の選択	(その他の気象情報として、No.5と共通)	
		気候		15	府県気象情報 (社会的に影響の大きい天候に関する情報)	VPF150	○ (優先)	○ (通常)	○ (通常)	・“受信する”、“受信しない”の選択
16	異常天候早期警戒情報			VPAW50	○ (優先)	○ (通常)	×	-	-	
気象 地震・津波		17	地震情報(震源に関する情報)	VXSE52	○ (優先)	○ (通常)	○ (通常)	・“受信する”、“受信しない”の選択 ・配信条件 京都府、隣接府県:震度3以上 震度情報について条件なし(気象台が発表したものを配信) ・“受信する”、“受信しない”の選択	地震・津波情報 ○受信する ○受信しない	
		18	地震情報(震源・震度に関する情報)	VXSE53 (震源・震度、各地の震度)	○ (優先)	○ (通常)	○ (通常)	・メール配信を行う条件は以下のとおりとする。 ・京都府:震度1以上 ・隣接府県※:震度5弱以上 ・全国(他府県):震度6弱以上 ※隣接府県とは、近畿地方及び福井県、三重県、徳島県		
		19		VXSE53 (遠地震)	○ (優先)	○ (通常)	○ (通常)	・“受信する”、“受信しない”の選択 ・配信条件 国外:M7以上 条件なし(気象台が発表したものを配信)		
		20	推計震度分布図(詳細図)	スイケイシンド8	○ (優先)	×	×	-		-
		21	地震解説資料(緊急)	ジシンキンシリヨウ8	○ (優先)	○ (通常)	×	-		-
		22	津波警報・注意報・予報	VTSE41 (注警報、予想高さ)	○ (優先)	○ (通常)	○ (通常)	・“受信する”、“受信しない”の選択 (京都府に大津波警報が発表・解除されていれば、対象地域に関わらず、有効な全メールアドレスに配信される) ・京都府に大津波警報、津波警報、津波注意報のいずれかが発表・解除された場合、または、それ以外の地域で大津波警報が発表・解除された場合、メール配信を行う。		(地震・津波情報として、No.17~No.19と共通)
		24	津波情報	VTSE51 (到達予想、第一波と最大波)	○ (優先)	○ (通常)	○ (通常)	・“受信する”、“受信しない”の選択 (京都府に大津波警報が発表・解除されていれば、対象地域に関わらず、有効な全メールアドレスに配信される) ・京都府に大津波警報、津波警報、津波注意報のいずれかが発表・解除された場合、または、京都府で若干の海面変動があった場合、メール配信を行う。		
27-1	地震・津波に関するお知らせ	VZSE40	○ (優先)	×	×	-	-			

登録制メール配信一覧

分類	情報種別	No	資料(情報)名	データ種類コード	系統1		系統2	配信条件の選択	府民が登録する画面上での表現 (○:ラジオボタン)
					府端末受信	市町村配信	府民メール配信		
	火山	27-1-1	南海トラフ地震に関連する情報	VZSE40	○ (優先)	○ (通常)	×	-	-
		27-2	火山に関するお知らせ	VZV040	○ (優先)	×	×	-	-
		28	噴火警報・予報	VFV050	○ (優先)	×	×	①か②の場合、配信 ① XMLファイルに含まれる火山のコードが 全国の活火山(900)、その他の活火山(901)、新たな活火山(902)の場合 ② XMLファイルに含まれる市町村のコードに、京都府下の市町村が含まれる場合	-
		29	火山の状況に関する解説情報	VFV051	○ (優先)	×	×	XMLファイルに含まれる火山のコードが、 全国の活火山(900)、その他の活火山(901)、新たな活火山(902)の場合	-
		30	降灰予報	コウハイヨホウ8	○ (優先)	×	×	条件なし(気象台が発表したものを配信)	-
		31	火山ガス予報	カザンガスヨホウ8	○ (優先)	×	×	条件なし(気象台が発表したものを配信)	-
	海洋	32	地方潮位情報	VMCJ51	○ (優先)	×	×	-	-
		33	地方潮位情報(図形式)	チホウチヨウイ2	○ (優先)	×	×	-	-
		34	府県潮位情報	VMCJ52	○ (優先)	×	×	-	-
		35	府県潮位情報(図形式)	フケンチヨウイ2	○ (優先)	×	×	-	-
	その他	36	独自お知らせ32	ドクジオシラセ32	○ (優先)	×	×	-	-
		37	独自気象32	ドクジキシヨウ32	○ (優先)	×	×	-	-
	協定	38	火災気象通報	VPKK50	○ (優先)	○ (通常)	×	-	-
	京都府河川防災情報システム	防災	39	雨量情報	TVCML/RA	×	×	○ (通常)	・“受信する”、“受信しない”の選択 ・気象情報の地域設定による対象市町村の選択 (京都府全域、あるいは、基準値(60分雨量40mmまたは累加雨量150mm(以後50mmごと))を超えた観測局が設置されている市町村、およびその市町村を含む地域を選択している府民にのみ配信される) ・メール本文は地域設定に関わらず同一とする。 ・今回の観測で新たに基準値(60分雨量40mm、累加雨量150mm(以後50mmごと))を超えた観測局が1つでも存在する場合、メールを配信する。
40			河川水位情報	TVCML/WL	×	×	○ (通常)	・“受信する”、“受信しない”の選択 ・気象情報の地域設定による対象市町村の選択 (京都府全域、あるいは、避難判断水位を超えた(下回った)観測局が設置されている市町村、およびその市町村を含む地域を選択している府民にのみ配信される) ・メール本文は地域設定に関わらず同一とする。 ・今回の観測で新たに避難判断水位を超過または下回った観測局が1つでも存在する場合、メールを配信する。	河川水位 ○受信する ○受信しない

登録制メール配信一覧

分類	情報種別	No	資料(情報)名	データ種類コード	系統1		系統2	配信条件の選択	府民が登録する画面上での表現 (○:ラジオボタン)	
					府端末受信	市町村配信	府民メール配信			
Jアラート	国民保護	44	大規模テロ情報	-	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	対象地域に関わらず、京都府防災・防犯メール登録者全員のメールアドレスに配信される。	(府民が登録する画面上には表示しない)	
		45	航空攻撃情報		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			
		46	弾道ミサイルに関する情報		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			
		47	ゲリラ・特殊部隊攻撃情報		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			
		48	誤報		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			
		49	事前登録メッセージ		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			
		50	即時音声合成メッセージ		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			
画面入力	画面入力	51	避難指示等情報	-	×	×	<input type="radio"/>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・“受信する”、“受信しない”の選択</li> <li>・地域設定による対象市町村の選択 (京都市アカウント、京都市行政区アカウント、市町村アカウントからの入力の場合は市町村防災・安心情報の地域設定を利用し、それ以外の場合は防災・防犯情報の地域設定を利用する)</li> </ul>	【防災消防企画課アカウントからの入力】 防災情報 <input type="radio"/> 受信する <input type="radio"/> 受信しない 【京都市アカウント、京都市行政区アカウント、市町村アカウントからの入力】 市町村防災・安心情報 <input type="radio"/> 受信する <input type="radio"/> 受信しない	
		52	避難所情報		×	×	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・“受信する”、“受信しない”の選択</li> <li>・地域設定による対象市町村の選択 (京都市アカウント、京都市行政区アカウント、市町村アカウントからの入力の場合は市町村防災・安心情報の地域設定を利用し、それ以外の場合は防災・防犯情報の地域設定を利用する)</li> </ul>	【防災消防企画課アカウントからの入力】 防災情報 <input type="radio"/> 受信する <input type="radio"/> 受信しない 【京都市アカウント、京都市行政区アカウント、市町村アカウントからの入力】 市町村防災・安心情報 <input type="radio"/> 受信する <input type="radio"/> 受信しない
		53	防災・防犯メール(コモンズお知らせ)		×	×	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・“受信する”、“受信しない”の選択</li> <li>・地域設定による対象市町村の選択 (京都市アカウント、京都市行政区アカウント、市町村アカウントからの入力の場合は市町村防災・安心情報の地域設定を利用し、それ以外の場合は防災・防犯情報の地域設定を利用する)</li> </ul>	【防災消防企画課アカウント、メール配信府庁関係課アカウント(防災)からの入力】 防災情報 <input type="radio"/> 受信する <input type="radio"/> 受信しない 【メール配信府庁関係課アカウント(要配慮者情報入力)からの入力】 要配慮者・支援者情報 <input type="radio"/> 受信する <input type="radio"/> 受信しない 【メール配信府警本部アカウントからの入力】 防犯・犯罪情報 <input type="radio"/> 受信する <input type="radio"/> 受信しない 【京都市アカウント、京都市行政区アカウント、市町村アカウントからの入力】 市町村防災・安心情報 <input type="radio"/> 受信する <input type="radio"/> 受信しない
		54	緊急速報メール		×	×	<input type="radio"/>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災・防犯情報 防災情報「受信する」 地域「市町村登録」</li> <li>・市町村防災・安心情報 市町村防災・安心情報「受信する」 地域「市町村登録」</li> </ul>	【府防災消防企画課アカウント、府広域局アカウントから緊急速報メールを入力した場合】 防災・防犯情報 防災情報 <input type="radio"/> 受信する の登録者に配信 【京都市アカウント、京都市行政区アカウント、市町村アカウントから入力した場合】 市町村防災・安心情報 市町村防災・安心情報 <input type="radio"/> 受信する 地域(登録) の登録者に配信

「気象庁防災情報XML」配信一覧

情報種別	資料(情報)名	発信官署	新データ種類コード (気象庁防災情報XML)
気象	特殊気象報	各府県気象台	VGSK50
	生物季節観測報告気象報	各府県気象台	VGSK55
	特殊気象報	各府県気象台	VGSK60
	紫外線観測データ	抄33	VGUV50
	全般台風情報(総合情報、上陸等情報)	抄33	VPT150
	全般台風情報(位置、発生情報)、 発達する熱帯低気圧に関する情報	抄33	VPT151
	全般台風情報(位置詳細)	抄33	VPT152
	台風解析・予報情報電文(新形式)	抄33	VPTWii(ii=40-45)
	台風解析・予報情報(延長予報)電文(新形式)	抄33	VPTWii(ii=50-55)
	全般海上警報(定時)	抄33	VPZU50
	全般海上警報(臨時)	抄33	VPZU51
	地方海上警報	抄33	VPCU50
	地方海上予報	抄33	VPCY50
	気象警報・注意報	各府県気象台	VPWW50
	気象特別警報・警報・注意報	各府県気象台	VPWW53
	気象特別警報報知	各府県気象台	VPN050
	指定河川洪水予報	各府県気象台	VXK0ii(ii=50-69) VXK0ii(ii=70-89)
	土砂災害警戒情報	各府県気象台▲	VXWW50
	記録的短時間大雨情報	各府県気象台	VPOA50
	竜巻注意情報	各府県気象台	VPHW50
	全般気象情報	抄33	VPZJ50
	地方気象情報	抄33	VPCJ50
	府県気象情報	抄33	VPFJ50
	天気概況	抄33	VPF650
	府県天気予報/地域時系列予報	抄33	VPFD50
全般週間天気予報	抄33	VPZW50	
地方週間天気予報	抄33	VPCW50	
府県週間天気予報	抄33	VPFW50	
スモッグ気象情報	該当気象台	VPSG50	
全般スモッグ気象情報	抄33	VPZS50	
地方高温注意情報	抄33	VPC150	
府県高温情報	抄33	VPF150	
気候	全般気象情報 (社会的に影響の大きい天候に関する情報)	抄33	VPZ150
	地方気象情報 (社会的に影響の大きい天候に関する情報)	抄33	VPC150
	府県気象情報 (社会的に影響の大きい天候に関する情報)	抄33	VPF150
	全般季節予報	抄33	VPZK50
	地方季節予報	抄33	VPCK50
	異常天候早期警戒情報	抄33	VPAW50
地震・津波	震度速報	抄33	VXSE51
	地震情報(震源に関する情報)	抄33	VXSE52
	地震情報(震源・震度に関する情報)	抄33	VXSE53
	地震情報(地震の活動状況等に関する情報)	抄33	VXSE56
	地震情報(地震回数に関する情報)	抄33	VXSE60
	地震情報 (顕著な地震の震源要素更新のお知らせ)	抄33	VXSE61
	津波警報・注意報・予報	抄33	VTSE40
	津波警報・注意報・予報	抄33	VTSE41
	津波情報	抄33	VTSE50
	津波情報	抄33	VTSE51
	沖合の津波観測に関する情報	抄33	VTSE52
	東海地震予知情報	抄33	VYSE40
	東海地震注意情報	抄33	VYSE41
	東海地震観測情報	抄33	VYSE42
地震・津波に関するお知らせ	抄33	VZSE40	
火山	火山に関するお知らせ	抄33	VZV040
	噴火警報・予報	抄33	VFV050
	火山の状況に関する解説資料	抄33	VFV051
	噴火に関する火山観測報	抄33	VFV052
	火山現象に関する海上警報・海上予報	抄33	VFSVii(ii=50-61)
海洋	府県海水予報	北海道各気象台	VMI050
	全般潮位情報	抄33	VMCJ50
	地方潮位情報	抄33	VMCJ51
	府県潮位情報	抄33	VMCJ52
協定	火災気象通報	該当気象台	VPKK50
	大気汚染気象通報	該当気象台	VPAP50

図形式FTP配信一覧

情報名	データ種類コード	ファイル名
気象 関連 情報	全般気象情報（図形式）	ゼンコクジヨウホウ2 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jzenkoku_NJ#####.image.pdf
	地方気象情報（図形式）	チホウジヨウホウ2 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jchihou_NJ#####.image.pdf
	府県気象情報（図形式）	フケンジヨウホウ2 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jfuken_NJ#####.image.pdf
	土砂災害警戒情報	Z_C.RJTD_yyyyMMddhhmss_INF_CHT_Jdosha_RP###.comp.pdf
	土砂災害警戒情報	ドシヤケイカイ Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jdosha_RP#####_NJ###s@.image.pdf
	土砂災害警戒情報	ドシヤクシケン Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jdosha_RP#####_NJ###e@.image.pdf
	警報・注意報PDF	チュウケイホウイチラン Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jwarn00_NJ#####.image.pdf
	指定河川洪水予報（新形式本文PDF）	指定河川洪水予報 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jkouzui_RR#####_RK##_T##_NJ#####.image.pdf
	指定河川洪水予報参考図（現行・直轄）	カセンサンコウズXX Z_C.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_RR#####_RK##_Jkkouzui.image.pdf
	指定河川洪水予報参考図（現行・府県）	フケンサンコウズXX Z_C.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_RR#####_RK##_Jfkouzui.image.pdf
地震津波 火山 関連 情報	推計震度分布図（詳細図）	ズイケイシンド8 Z_C.RJTD_yyyyMMddhhmss_EQV_CHT_RE##_RH##_AOTyyyMMddhhmss_Jsuikai_NJ#####.image.png
	地震解説資料（緊急）	ジシンキンシリヨウ8 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_EQV_INF_Jkinjishinkai_NJ#####.image.pdf
	地震解説資料（定期）	ジシンテイシリヨウ8 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_EQV_INF_Jteijishinkai_NJ#####.image.pdf
	東海地震に関する調査情報（解説資料）	トウカイシリヨウ8 Z_J.RJTD_yyyyMMddhhmss_EQV_INF_Jtokaikan_NJ#####.image.pdf
	東海地震注意情報（解説資料）	トウカイシリヨウ8 Z_J.RJTD_yyyyMMddhhmss_EQV_INF_Jtokaichu_NJ#####.image.pdf
	東海地震予知情報（解説資料）	トウカイシリヨウ8 Z_J.RJTD_yyyyMMddhhmss_EQV_INF_Jtokaiyoc_NJ#####.image.pdf
	火山解説資料（緊急）	カザンキンシリヨウ8 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_EQV_INF_Jkinkazankai_NJ#####.image.pdf
	火山解説資料（定期）	カザンテイシリヨウ8 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_EQV_INF_Jteikazankai_NJ#####.image.pdf
	降灰予報	コウハイヨホウ8 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_EQV_INF_RS####_JClashfal1f_Jrvvvv_NJ#####.image.pdf
	火山ガス予報	カザンガスヨホウ8 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_EQV_INF_RS####_JCIvolgasf_Jrvvvv_NJ#####.image.pdf
気候・ 海洋 関連 情報	全般潮位情報（図形式）	ゼンパンチヨウイ2 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_TID_INF_Jzchou_NJ#####.image.pdf
	地方潮位情報（図形式）	チホウチヨウイ2 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_TID_INF_Jcchou_NJ#####.image.pdf
	府県潮位情報（図形式）	フケンチヨウイ2 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_TID_INF_Jfchou_NJ#####.image.pdf
	全般1か月予報	ゼンコク1ツキヨホウ2 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jzenkiset1_NJ#####.image.pdf
	全般3か月予報	ゼンコク3ツキヨホウ2 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jzenkiset3_NJ#####.image.pdf
	全般暖・寒候期予報	ゼンコク6ツキヨホウ2 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jzenkiset6_NJ#####.image.pdf
	地方1か月予報	チホウ1ツキヨホウ2 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jchikiset1_NJ#####.image.pdf
	地方3か月予報	チホウ3ツキヨホウ2 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jchikiset3_NJ#####.image.pdf
	地方暖・寒候期予報	チホウ6ツキヨホウ2 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jchikiset6_NJ#####.image.pdf
	地方海水情報、府県海水情報	カイヒヨウジヨウホウ2 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_IQE_INF_Jkaihyo_NJ#####.image.pdf
その他 情報	独自お知らせ32	ドクジオシラセ32 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jdokujioshirase##_NJ#####.image.pdf
	独自気象32	ドクジキシヨウ32 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jdokujikishou##_NJ#####.image.pdf
	官署独自情報1（図形式）	カンシヨドクジ12 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jkanshodokuji##_NJ#####.image.pdf
	官署独自情報2（図形式）	カンシヨドクジ22 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jkanshodokuji##_NJ#####.image.pdf
	官署独自情報3（図形式）	カンシヨドクジ32 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jkanshodokuji##_NJ#####.image.pdf
	官署独自情報4（図形式）	カンシヨドクジ42 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jkanshodokuji##_NJ#####.image.pdf
	官署独自情報5（図形式）	カンシヨドクジ52 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jkanshodokuji##_NJ#####.image.pdf
	官署独自情報6（図形式）	カンシヨドクジ62 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jkanshodokuji##_NJ#####.image.pdf
	官署独自情報7（図形式）	カンシヨドクジ72 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jkanshodokuji##_NJ#####.image.pdf
	官署独自情報8（図形式）	カンシヨドクジ82 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jkanshodokuji##_NJ#####.image.pdf
官署独自情報9（図形式）	カンシヨドクジ92 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jkanshodokuji##_NJ#####.image.pdf	
特定 機関 向け	火災気象通報（図形式）	カサイキシヨウ2 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jeffi_NJ#####.image.pdf
	火災気象通報支援資料（図形式）	Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jeffiapp_NJ#####.image.pdf
	大気汚染気象通報（図形式）	オセンキシヨウ2 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jtosen_NJ#####.image.pdf
	鉄道気象通報（図形式）	テツドウキシヨウ2 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jrail_NJ#####.image.pdf
	電力気象通報（図形式）	デンリヨクキシヨウ2 Z_J.CCCC_yyyyMMddhhmss_MET_INF_Jelec_NJ#####.image.pdf

[#]#の数字に相当する桁数の適切な数値を示す。  
ただし、『#.#』と表記されている場合は可変長とする。

[@]任意の1文字の文字を示す。（情報種別毎に内容定義）

[CCCC]発信官署を示す英大文字（英字発信官署名）。

[yyyyMMddhhmss]発表年月日時分秒（UTC）を示す14桁の数字  
（yyyy:西暦年、MM:月、dd:日、hh:時、mm:分、ss:秒）